

# Rotary Club of Satte Chuo



2014-2015年度RIテーマ

ロータリーに輝きを

Light Up Rotary

会長 石橋 久充

幹事 大橋 秀樹

例会日：毎週火曜日 19:30～20:30

事務所：埼玉県幸手市南2-6-20 G-Five内

〒340-0156 TEL&FAX 0480-44-0056

例会場：G-Five2階会議室

国際ロータリー会長  
ゲイリーC. K. ホアン氏

第2770地区 ガバナー  
濱野 英美氏(大宮シティ)

2014年 9月16日 火曜日  
第748回例会 No.10

[開会]

[開会点鐘]

[ロータリーソング斉唱] 我らの生業

[四つのテスト唱和]

[ビジター紹介]

青少年交換学友  
前澤愛理沙様



青少年交換学友  
深田華子様



[会長挨拶] 石橋 久充会長

早いもので9月ももう半分終わって  
しまいましたね。

2014-2015 会長年度スタートして  
1年長いな～と初め思ったんですが、  
各部門セミナーなどの行事をこなして  
いるうちにあっという間に過ぎてしまいました。まだこれ  
から地区大会・ガバナー公式訪問なども残っていますが、  
時間が経つのは早いです。今年度中田さんも入会してく  
れましたが。印田ガバナー補佐とともに目標としている  
30名を年度中に達成出来るように親睦例会に誘うなど  
仲間に声を懸けて行きましょう！

今日は青少年交換学友の前澤愛理沙会長と深田華子幹  
事の卓話楽しみです。今日もよろしくお願いします。



[幹事報告] 大橋 秀樹幹事

エコニュースさて

交通安全パレード 9/20 10:20

幸手市役所集合

広島土砂災害義捐金のお願い(最終)



[本日の例会]

青少年交換委員会委員 井上亮

\* 派遣学生及び来日学生について

●2014-2015年度派遣学生に  
ついて

2014年8月～2015年7月に派  
遣する学生は、21名です。

アメリカ5名・ブラジル2名・デンマーク2名・ドイツ2名・  
フィンランド2名・韓国2名・メキシコ1名・ベルギー1名・  
スイス1名・スウェーデン1名・オーストリア1名・  
イタリア1名

●2014-2015年度来日学生について

2014年8月～2015年7月に来日する学生は、17名  
です。

アメリカ4名・ブラジル2名・デンマーク2名・ドイツ1名・  
韓国2名・メキシコ1名・ベルギー1名・スイス1名・  
スウェーデン1名・オーストリア1名・イタリア1名

●2015-2016年度派遣候補生

募集人員は20名を予定していましたが、8月5日まで  
に23名応募、9月12日、23名の合格通知を出しまし  
た。

\* 青少年交換派遣学生の特徴

①埼玉県親善大使の委嘱に関する件

今年度も派遣学生及び来日学生に対し、6月10日  
(火)に知事公館において表敬訪問と共に授与式を行い、  
埼玉県知事より「埼玉県親善大使」の委嘱状を頂きました。

②「埼玉発世界行き」奨学金に関する件

今年度も「埼玉発世界行き」給付型奨学金の活用によ  
り、上限60万円の支給を得て留学費用の軽減が図られ  
ました。

●次年度の受入に関する事項

6月28日(日)に募集説明会が行われました。次年度  
も受付をガバナー事務所に統一し、スポンサークラブの  
無い生徒に関しましては青少年交換委員会がガバナー  
補佐の協力を頂き、スポンサークラブをお願いしており



ます。(現在 6 名、スポンサークラブがまだ決まっています)

各クラブの状況を伺いながらになりますが、応募生徒の強い留学希望をかなえて頂きたくご協力をお願い致します。

### ●青少年交換委員会次年度の派遣候補生に関するスケジュール

2014年5月 青少年交換留学生募集案内配布  
(2770地区内の公立高校全校及び各ロータリークラブ)

2014年6月28日 派遣生募集説明会:

北浦和カルタスホール

2014年8月5日 募集締切(募集状況をもとにスポンサークラブ候補への要請)

2014年8月24日 第一次選考

2014年8月31日 第二次選考

2014年9月7日 派遣候補生合格者の決定

2014年9月12日 合格通知発送

2015年1月18日 派遣国決定及び通知

2015年7月～8月 派遣国出発

(上記日程及び他の日を合わせて計8回の派遣候補生オリエンテーションを開催。)

### ●スポンサークラブの1年間の経費概算(来日学生)

受入高等学校の制服費用 約100,000円

国民健康保険料[年間] 約10,000円

受入高校の修学旅行費用[学校により変わります]  
約100,000円

ホストファミリー謝礼 月額30,000円～50,000円  
約10ヶ月年間300,000円～500,000円

携帯電話補助費用 月額5,000円 50,000円

学生への小遣い 月額10,000円 100,000円

その他 約100,000円

合計 760,000円～960,000円

8月27-28日、留学生合宿オリエンテーション

在日学生に、日本の伝統・文化・留学にあたってのルールを教えるために、昨年から行われています。守屋トミ一さんから1時間ほどの講義がありました。

1 挨拶 2 部屋の掃除 3 門限 4 家事手伝い 5 金銭の管理 6 日本語の習得 7 日本の文化 8 ホストファミリーとの交流 9 学校生活 10 留学生同士 11 母国の家族との連絡 12 禁止D 13 携帯電話

青少年交換プログラムとは、日本から1年間学生が留学する代わりに、その交換として学生が行った国から留学生を1年間あずかることとなります。そのためのホストファミリー探しが大変です。

応募学生には、「スポンサークラブに足を運んで、ロータリークラブに直接お願いして下さるよう」に話しますが、なかなかクラブとして受けてくださりません。わがままなお子さんもありますが、慣れてくると楽しいこともたくさんあります。

個人的には、子供の学校の関係で一昨年ホストファミリー

ーを受けたカナダのお子さんの家に昨年伺い、2泊させていただきました。ゴルフにも行き、なかなか得難い経験をしたと感じております。

次年度以降、是非スポンサークラブを受けていただきますようお願い申し上げます。

[卓話] 青少年交換学友

深田 華子様

こんばんは。

本日はお招き頂きありがとうございます。私は2011年-2012年に川口東RC様にスポンサーとなって頂き、メキシコに派遣させて頂きました。深田華子と申します。



メキシコ留学体験についてお話ししますが、最初にみなさんはメキシコと言われたら何を想像しますか? テキーラ、タコス、マリアッチ、ピラミッド、マヤ文明、アステカ文明など挙げられると思います。逆にメキシコ人がイメージする日本は、寿司、酒、サムライでした。このようにお互い全く違うイメージを持つ国で一年間生活してきた訳ですが、多くのカルチャーショックにぶつかりました。

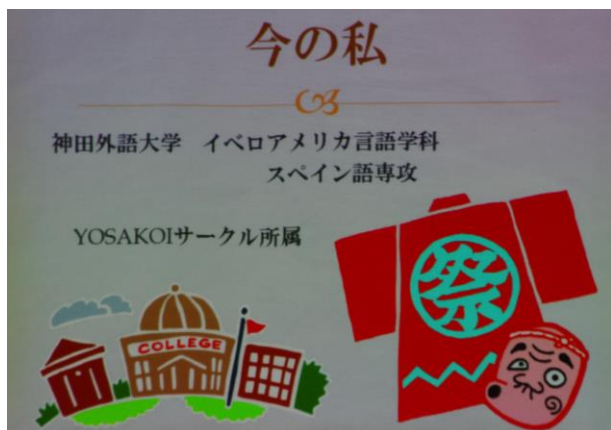


挨拶の仕方を始め、食文化、人柄などで驚くことばかりでした。それからは【郷に入っては郷に従え】”Cuando estoy en México,tengo que ser como una mexicana.”(メキシコに居るときはメキシコ人のようにせよ)をモットーに次第に違いを楽しむことを覚えました。楽しみすぎて一年間で体重が10kgほど増えてしまいました。しかし、このようなことは留学でしか学ぶことができません。旅行

ではその国の表面的なことしかわからず、文化を知るということは時間がかかるものです。



反対に、言語を学ぶというのはどこでもできます。留学というのは言語以外のものを学ぶことが一番大事なのではないかと思えます。



現在、神田外語大学イベロアメリカ言語学科スペイン語専攻に所属していますが、多くの友人はロータリーの存在を知りません。勿体無いことをしているなと思ってしまいました。高校生を物で例えると、【乾いたスポンジ】だと思えます。なにもわからないそれが武器になります。なにもかも吸収することが出来る最高の時だと思えます。



これから世界に羽ばたこうとする派遣候補生のサポートをできるよう、私たち青少年交換学友は活動をして行きたいと思えます。

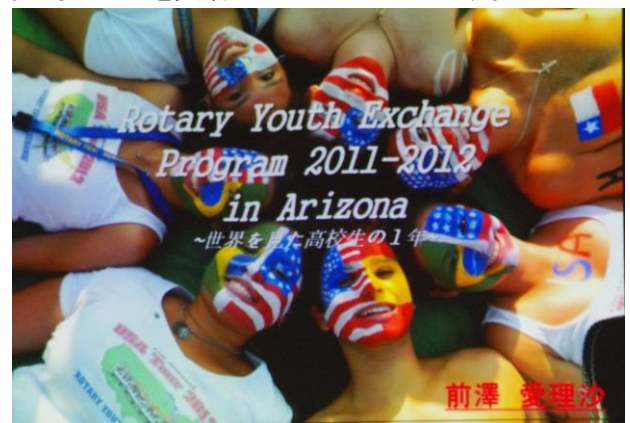
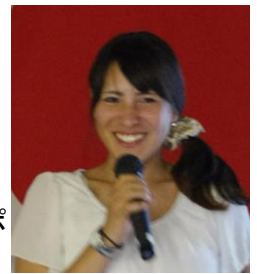
ご静聴ありがとうございました。

Muchas gracias por escuchar mi presentación.

[卓話] 青少年交換学友  
前澤 愛理沙様

留学体験記  
2011-2012 年度アメリカ派遣  
【自己紹介】

2011-2012 年度に越谷南 RC 様スポンサーのもと、アメリカ(アリゾナ州)に派遣させていただきました。前澤愛理沙(マエザワメリサ)です。蕨高等学校外国語科出身で、現在獨協大学外国語学部英語学科に通っています。今年で 20 歳になりました。今現在は青少年交換学友会長を仰せつかっております。好きなことは芸術鑑賞、映画鑑賞、スポーツ、ディズニーです。将来の夢は、ホスピタリティ溢れる職場に就き多くの人を笑顔にしたいと思っています。



【アメリカ留学について】

私は、アメリカのアリゾナ州に約 9 か月過ごし、そして残りの 2 か月をアメリカの 12 州を巡る Train Tour に参加し過ごしました。アリゾナ州は 1912 年 2 月 14 日州立を迎え、現在アメリカ合衆国内で面積の大きさ第 6 位、人口数第 16 位を誇っています。Grand Canyon で有名な州です。夏場は気温が最高 50℃ を超えるときもありますが、日本と違い乾燥地帯なので、とても過ごしやすいところです。



留学中での思い出は、ホストファミリー、友人、学校の先生、ロータリー関係者などの周りの人に恵まれたことです。留学中は 2 軒のお宅にお世話になりました。食生活や家族構成(1 軒目は子供が成人しており私は一人っ子。2 軒目は姉と弟のいる 4 人家族)は違いましたが、どちらも私を本当の娘のように扱ってくれました。そのおかげで、コミュニティに属することへのありがたさ、自立をす

ることの大切さを学びました。また、年の近いホストシスターや野心の強い留学生たちと関わり、自身の将来について深く考える機会が多くありました。5490 地区の留学生は 11 人で 13 ヶ国からアリゾナに来ていました。



さまざまなイベントを通して、異文化理解だけでなく、言語・バックグラウンドの全く違う人間との共存の仕方を、身をもって学びました。もっとも大きなイベントは留学プログラム最後に行われた TrainTour2012 でした。



43名の留学生との旅は、最初は何かと大変でしたが、今でも連絡を取るかけがえのない友達に慣れたことをとても誇りに思います。こうした友情が、ロータリーの目指す「国際平和」いつながっていくのかもしれませんが、そして、私はアメリカでの経験を日本でも活かしたいと思っています



【今後の目標(青少年交換学友会長として、また将来に向けて)】

今年度、青少年交換学友の会長を務めさせていただいています。今年度の私たちは「明るく、楽しくも威厳をもつ

て」をモットーにしています。インバウンドもアウトバウンドも最初はさまざまな不安を抱えているかもしれませんが。それを留学経験者であり、年齢の近い私たちがサポートできればと考えています。また、さまざまなイベントを企画し、よりよい友好関係を築いていきます。ただサポートするだけではなく、その子たちがしっかりと自分の目標を認識し、それに向かって努力ができるように導いていきたいと思っています。私たちは学生ですので、多くのことはできませんが、そこはロータリアンの方やホストファミリーの方々にお任せさせていただいて、私たちは彼らの精神面を鍛えていきたいと思っています。青少年交換学友生も含め互いに切磋琢磨し、「自分のためだけでなく、相手のことも考えて」行動できる人間になっていけるように精進してまいります。このような機会を設けていただきありがとうございました。



#### [出席報告]

	会員数	出席者数	MU	出席者数計	%
本日	26	11	3	14	53.85%
前回修正	26	15	2	17	65.38%
前々回修正	26	13	2	15	57.69%

#### [スマイルボックス報告]

##### ●池田岩夫会員

青少年交換学友 前澤愛理沙様、深田華子様、ようこそいらっしゃいました。

##### ●井上 亮会員

青少年交換学友 前澤さん、深田さん、いつも委員会でお助けてくれてありがとう！！

本日の合計	¥2,000
本年の合計	¥65,000

#### [閉会点鐘]

例会の出席は、ロータリアンに課せられた最低の責任です。欠席の連絡は、必ずお願い致します。

クラブ事務所 Tel&Fax 0480-44-0056

広報委員会

金子 卓司 大塚 忠